

前回の検討委員会で出た疑問

No	疑問	考え方
1	この場所の2拓でなぜ1年半もかかったのか？	検討委員会が始まる前に、庁内でプロジェクトチームで検討を行ってきました。検討案としては当初7案あり、部門の担当者とともに、さまざまな観点から検討を重ねてきたところです。また、県への要望が事情により数カ月を要したことも重なり、並行して取り組んだ結果、時間がかかる結果となりました。
2	中高連携を考えているか？	中高連携は検討していません。
3	小中一貫校（義務教育学校構想）について検討していくのか。	将来的に検討する可能性はありますが、今回の高野口中学校の移転改築に関しては検討する予定はありません。
4	応其小は小中連携を目指しているのか？	教育委員会では、中学校区ごとに「9年間の学びのストーリー」を作成し、各小・中学校のスクールプランにより学校運営を行っています。学校間連携は、学校長の判断に委ねています。
5	人数に合わせた学校づくり	現時点では、令和13年度の生徒数見込みは212人（1年57人2クラス、2年生81人3クラス、3年生74人3クラス）を想定しています。国の補助金申請において生徒数をもとに必要な面積が決められていることから、その時点での人数に見合った面積がベースとなります。
6	周囲からの苦情（砂埃・交通・騒音等）への対応は	建物の防音対策やプライバシーの配慮に努めていきます。
7	B案の場合、高野口小学校区の方も賛成なのか？	A案、B案どちらに決定した場合でも、理解を得られるよう準備を進めてまいります。
8	交通量が多くなり通学路の危険箇所はどうか？	安全確保に向けて必要な対策を学校と検討してまいります。

前回の検討委員会で出た疑問

No	疑問	考え方
9	今後の見通し	令和13年度の開校を目指しておりスケジュール(別紙参照)として 令和7年度 用地選定 令和8年度 基本計画策定 令和8年度～令和10年度 実施設計 令和11年度～令和12年度 校舎建設工事を予定しています。
10	A案、B案の敷地面積はどれくらい	A案：約13,000㎡ B案：約20,000㎡(小学校含む)